



西南学院大学・

## 図書館報

No. 69

昭和51年7月2日発行

福岡市西区西新6丁目

西南学院大学図書館

## 読書について

商学部長 井上康男

西南学院大学もいよいよ夏休みに入ります。学生諸君は、夏休みの過ごし方として、いろいろなスケジュールをお立てになつていられると思います。また、読書に関しては、夏休みには、この本も読破しよう、あの本も読破しようと考えられて、いろんな本の選択をして張り切っていられる方もあるでしょう。私の大学生時代もそうでした。夏休みになると、沢山の本をトランクに詰め込んで郷里に帰郷しました。しかし予定どおりにはゆかず、予定の半位しか読めずに、夏休みが終るとまた、重いトランクを持ちながら大学へ帰ったものでした。その後、大学を卒業して社会人となり、国立大学に勤務するようになってから、住んでいるアパートが騒々しいので、毎日の研究は大学図書館でしました。その大学の図書館は、夏休み中は朝9時から夕方5時まで開館されていまして、毎日のように図書館に通って勉強しました。夏休み中でしたが、10数名ぐらいの常連の学生諸君も毎日のように図書館に勉強に通っておりました。このとき、私は『設備投資の経済性計算』という本を書いて東京の春秋社から出版しました。

さて、読書の目的には、次のようにいろいろのものとあります。

- (1) われわれの知識を増やす。
- (2) われわれの思索と体験をおぎなう。
- (3) われわれになぐさめと娯楽を与える。

これは一般的なことで、大学生諸君はさらに次のような目標をもって読書することが大切だと思います。

- (1) 読書によつて自分の使命を発見する。
- (2) 崇高なるもの、偉大なるものに目覚める。

(3) 広い教養を得る。

(4) 独創的研究の精神を培う。

以上のように、学生諸君は読書によって、自己の人格をみがくことが大切だと考えます。

次に夏休みにどのような本を読んだらよいかということですが、一言にして言えば良書を読めということになります。くだらない本は百害あって一利なしで、読まない方がよい。

第一流の人の書いた良書を読むべきであります。

米国の哲人エマーソンは次のような書籍選択の3大原則を示しました。

- (1) 出版してから1年経って生き残った書を読め。
- (2) 声価のある書物でなければ読むな。
- (3) 自分の好む書でなければ読むな。

吉田松陰の書籍選択の原則は「国家有用の材たるに有用なる書を」の精神でした。

大学生諸君が良書を選ぶには、クラス主任、ゼミの諸先生に聞いて、専攻希望の専門書のオーソドックスな良書1冊を選んで貰うことだと思います。これとは別に修養書として、新約聖書を夏休み中に読破することもある意義と考えます。

最後に、読書には精読と多読とがあり、一般に少書精読、多書通読がよいと言われていますが、夏休み中の読書としては、自分の専攻したい専門書で第一流の人が書いたオーソドックスな良い概論書（なるべく最近の、できれば本年の出版書）1冊だけを最初の1頁から最後の1頁まで完全に精読し、読了することを私個人としては、おすすめしたいと思います。

夏休みを有意義にお過ごしなさいますよう期待します。

## 参考図書紹介その②

## 雑誌記事索引 — 主題別 —

今 永 義 純

前号で一般的なものを取りあげましたので、本号は主題別の「索引」を紹介します。

## (1) 経済資料協議会：経済学文献季報

この季報は、経済学とこれに関係のある分野の内外の雑誌に掲載された論文と記事、および邦文の単行書を収録している。

内容項目：経済学のほか経営・会計も含まれている。

載録誌：日本文献：513種

欧米文献：281種

ロシア文献：27種(1974. 1—4 72/73)

刊行頻度：年4回(当分の間、年3回発行し、1—4月、5—8月、9—12月の3期にそれぞれ受入れした分を探録している。)

配列：各分類項目の中で著者名のアルファベット順、邦文の単行書は各分類項目のはじめに配列してある。

記載例：(1974. 1—4 72/73から)

邦文 (労働政策・社会政策の項に)

矢島悦太郎：社会政策の科学としての形成 (2) — 社会政策学会年報、第16集「社会政策と労働経済学」についての一考察 — 経済学論纂 14(4)、1—133 (7、1973)

湯浅良雄：国家独占資本主義の労働政策 — 戦後日本の労働政策 — 労働経済 (915)、10—16 (20、1、1974)

欧文 (Social Thoughtの項に)

Adamiak, Richard: Marx, Engels, and Dühring. *J. Hist. Ideas* 35(1), 98-112 (Jan.-Mar. 1974)

Bönisch, Alfred: Sozialökonomische Grundlagen des Opportunismus und Sozialreformismus. *IPW Berichte* 2(10), 29-36 (Oct. 1973)

## (2) 最高裁判所図書館：邦文法律雑誌記事索引

この「索引」は最高裁判所図書館において受入れ、備え付けた邦文雑誌のうち、法律関係の論文・判例評釈および主要記事を収録したもの。

載録誌：351種、載録記事数 記事 4,015件、判例評釈 1042件 (第18号、昭和49年)

刊行頻度：年刊

配列：論題を見出しとしている。

索引：判決言渡年月日索引、執筆者索引、書評索引がありそれぞれから本文の各記事を検索できるよう番号を付している。

記載例：国際紛争処理の項に (第18号、昭和49年報から)

国際紛争と紛争解決研究 白井久和 国際問題 177('74-12) P38—51

国際法と不必要な危害 — ストックホルム国際平和研究所の作業文書 —

竹本正幸 柏木康夫 関西大学法学論集 24-5 ('74-10) P81—138

## (3) 法務図書館：法律関係雑誌記事索引

この「索引」は定期刊行物及び記念論文集であって、法務図書館収蔵のものを主とし、その法律関係の記事について作成している。2年間の分をまとめて集録してある。

載録誌：551種 記念論文集 49種 (第11号、昭和45・46年)

刊行頻度：隔年刊

配列：事項索引の各項目中の論題並びに執筆者索引の執筆者名および論題の配列は五十音順となっている。

記載例：民事訴訟法の項に (第11号、昭和45・46年)

訴訟技術からみた自由心証主義 荻沢清彦 成蹊法学 6('74-4) P87—116

訴訟行為論に関する実務上の問題点 賀集 唱 民事訴訟雑誌 20('74-3) P149—169

## (4) 外務省条約局：国際法関係外国定期刊行物論文索引 (単行本) 昭36年3月刊

この「索引」は東京大学法学部研究室所蔵の定期刊行物に発表された重要論題を集録したもの。

載録誌：155種

配列：各分類項目の中における論題の配列は、英文、仏文、独文、その他の外国文の順序にそれぞれ配列され、かつこれを執筆者のアルファベット順に並べている。

記載例：(総論 1 国際私法の本質論の項に)

Baldwin, Simeon E.

Recent progress towards agreement on rules to prevent a conflict of laws.  
Harv. law rev. 17: 400-405 1903-04

Baldwin, Simeon E.

The tendency to push the Lex Fori beyond its true limits.

Bl. f. vergl. R.-Wiss. u. Volkswirtschaft. Lehre 1: 91-98 1906

(本館司書 参考)



☆ ニュース・お知らせ・NEWS ☆

＜図書館委員会＞ S.51.6.5

- ・50年度図書館決算について。
- ・51年度図書館資料予算の仮配分について。
- ・西南学院大学研究図書整備費補助金（仮称）制度について

＜研修・出張＞

- ・51年度私立大学図書館協会  
九州地区協議会 4月22日
- ・51年度九州地区大学図書館協議会  
総会 4月23日  
於・琉球大学 刀根司書長出席
- ・51年度私立大学図書館協会  
春季西地区部会 5月21日  
於・広島修道大学 杉本課長補佐出席
- ・51年度福岡県・佐賀県大学図書館協議会  
総会 5月27日  
於・久留米大学 刀根司書長、杉本課長補佐出席

＜大時計、贈られる＞

近頃、玄関ホールから1時間ごとに鳴る荘厳な音色にお気付きですか。それは、白牡丹より寄贈されたアンチックな直径約90cmもある大時計です。

告知板

- 7月2日（金）より長期貸出をします。  
冊数は学部学生5冊以内、大学院学生10冊以内です。返却期限は9月20日（月）まで。
- 夏季休暇中の開館時間・休館日  
月～金 9時～17時 } ただし学習室は  
土 9時～12時 } 閉室。  
なお、8月5日（木）・6日（金）は職員修養会のため休館します。
- 卒業論文特別貸出について  
4年次生は卒論作成のための特別貸出をします。通常の貸出のほか3冊以内、1カ月間利用することが出来ます。
- 卒業論文の閲覧手続 卒論作成の参考にゼミ担当の教授の承認を得て諸先輩の卒論を閲覧することが出来ます。希望者はあらかじめ受付で閲覧票を貰って下さい。

## 学生の図書館利用と

### 図書館に対する意見・希望について

大学図書館は機能面からみて、学習、研究、保存、総合の4つの機能を備えることを要求される。本館は全学的な資料一元化の線にそって、すべての機能をもった名実共に総合図書館としての使命を果たすべく、利用者に対してはその体制を整えねばならない。学生諸君の学習の場としてのあらゆる条件を十分ととのえる必要がある。本館においては、自由に読書のできる学習室の設置、指定図書制度の確立等は、学習効果を考慮しての対策に外ならない。最近の資料の激増と利用要求の多様化に応じつつ、学習のための学生の利用資料の充実、利用条件の改善、設備の整備等について取り組んでいるのが現状である。

そこで、実際に図書館を利用する学生諸君の要望、意見、希望はどのような形で図書館に出されているかといえば、購入希望図書の申込み、および一般投書によっている。図書館を利用する熱心な学生諸君よりの購入希望図書申込みについては、年間百数十件に及んでおり、図書館としては申込みがあれば逐次その希望図書が学習上必要であるか否かの検討をおこない、予算のゆるす範囲内で購入している。また一般的投書も出来るだけ建設的意見には投書者の希望にそうよう努めている。

今後も諸君の「声」は積極的にとりあげるので、意見・希望があれば直接図書館に申出てもよいが、なるべく文書（形式自由）で建設的な意見を出してほしい。（投書に対する事情確認や回答の必要上、投書者の記名がのぞましい。）また、購入希望申込みも、一部の熱心な学生諸君に限定されがちであり、全学生の代弁者の形をなしている現状から今一步を出て、幅広い層の学生諸君の申込みが質量ともに増大することを図書館は期待している。

なお、ここ数年の図書館利用状況をみた場合、大学図書館として漸減の傾向（入館者数、貸出冊数とも）にあり、本館の場合も同様な傾向にあるのは残念である。

大学図書館は、いうまでもなく大学の教育・研究に対して、そのための素材の基礎を与えるものであり、本館は、その設備、資料の改善、充実に努めているので、諸君がより一層図書館を利用することを切望する。そして利用者として「利用者の声」を積極的かつ卒直に出してほしい。（購入希望図書申込み書の用紙および投書箱は本館の玄関に常置している。）

(J・T)

## 昭和50年度 図書館利用統計

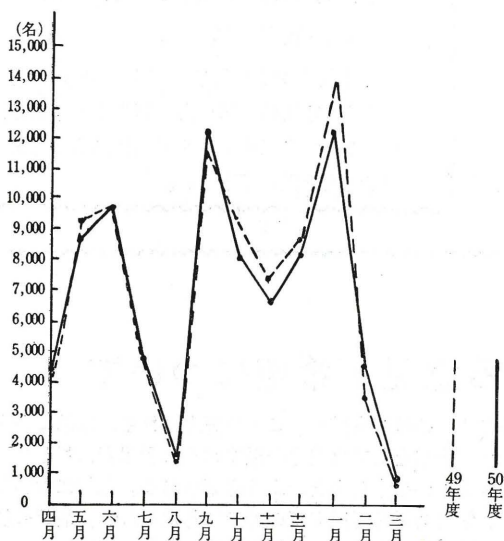
◀どんな内容の本がどれだけ増加したか

(昭和50年度増加冊数)

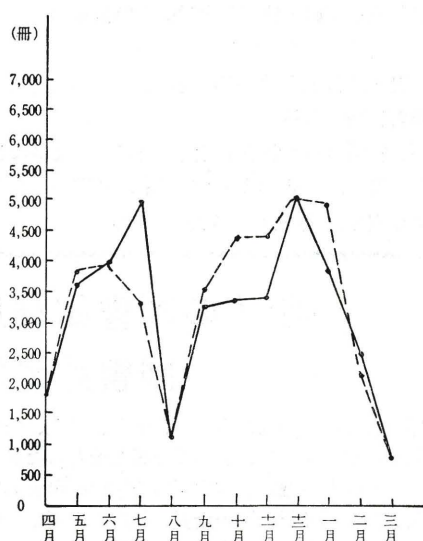
| 分類         | 0   | 1     | 2     | 3     | 4    | 5   | 6     | 7   | 8   | 9     | 計      |
|------------|-----|-------|-------|-------|------|-----|-------|-----|-----|-------|--------|
| 区分         | 総記  | 哲学    | 歴史    | 社会科学  | 自然科学 | 工学  | 産業    | 芸術  | 語学  | 文学    |        |
| 和書         | 335 | 587   | 622   | 3,512 | 531  | 191 | 834   | 383 | 290 | 849   | 8,134  |
| 洋書         | 470 | 781   | 398   | 2,042 | 210  | 80  | 382   | 59  | 537 | 2,124 | 7,083  |
| 計          | 805 | 1,368 | 1,020 | 5,554 | 741  | 271 | 1,216 | 442 | 827 | 2,973 | 15,217 |
| 前年度<br>和洋計 | 952 | 1,240 | 958   | 5,022 | 632  | 463 | 980   | 388 | 872 | 3,093 | 14,600 |

◀この2年間、図書館はどれだけ利用されたか。

表Ⅰ 2・3・4階開架閲覧室利用者数



表Ⅱ 館外貸出冊数



## ◀その他の利用統計

## ○複写利用

|               |               |        |
|---------------|---------------|--------|
| ゼロックス         | 113件          | (249件) |
| RICOH PPC 900 | (49年度は電子リコピー) |        |
| 学生            | 952件          | (793件) |
| 教員            | 297件          | (168件) |
| 公用            | 393件          | (248件) |
| 学外            | 26件           | (16件)  |

## ○特別利用者

|       |     |       |
|-------|-----|-------|
| 本学卒業生 | 82名 | (66名) |
| その他   | 65名 | (45名) |

○学生購入希望 121件 (126件)

○投書 5件 (4件)

○紛失弁償図書 26冊 (39冊)

○延滞 約 5,500件

※( )内は49年度です。

○図書館がどのように利用されているか、2年間の利用状況を表にしてみました。

表Ⅱによると、館外貸出冊数が前年度にくらべて約1,000冊少なくなっています。

これは50年度に永久保存できる乾式複写機を購入したので、複写利用が多くなり、貸出が少なくなったものと思われます。

## &lt; あ と が き &gt;

夏休みの計画はもうたちましたか？この号を読まれて「よし、〇〇の本を読破するぞ！」とふるいたたれたのでは？旅行されるなら、行く先々の美術館や図書館（他大学も入館出来ます）に立ち寄るのもよいものです。

夏休みは雑学の授業時間です。日頃、「読書なんて」「名画なんて」とマンガを読んでいる貴方（女）！世の中は広く、まだまだ未知の世界。知らないでは惜しい世界が無数にあるのではないのでしょうか？ (Y.F.)

## 昭和51年度 指定図書リスト

(Reserved Books)

指定図書とは、講義担当の教授が、その講義に直接関連して学生に必ず参考にしてもらいたい図書を指定されたものです。年間を通じて2階閲覧室に備えております。なお、講義区分は学生便覧を参考にしました。

## 教養課程・文学部 (国際文化)

## 樋口 進 &lt;中国語初級Ⅰ&gt;

- |                      |     |
|----------------------|-----|
| 中国語への道 六角恒廣 (他)      | 大修館 |
| 中国語学の基礎知識 香坂順一       | 光生館 |
| 中国語学新辞典 中国語学研究会      | 光生館 |
| 中国語学習のポイント 望月八十吉 (他) | 光生館 |
| 中国語解釈の基礎 高橋 均        | 大修館 |

## &lt;中国語初級Ⅱ&gt;

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| カドリール式中国語1600 長谷川良一 | 文林書院  |
| 中国語発音教室 改訂版 中国友の会   | 大修館   |
| LL中国語 初・中・上級 興水 優   | 大修館   |
| シートブックス中国語1-3 長谷川寛  | 白水社   |
| 藤堂中国語講座 藤堂明保        | 学習研究社 |

## 泉 昭雄 &lt;キリスト教学&gt;

- |              |          |
|--------------|----------|
| 十字架と革命 モルトマン | 新教出版社    |
| 神 オット        | 新教出版社    |
| キリスト教要義 大塚節治 | 日基督教団出版局 |
| 人間 モルトマン     | 新教出版社    |

## 清田 正喜 &lt;日本文学&gt;

- |                |      |
|----------------|------|
| 源氏物語5 岩波古典文学大系 | 岩波書店 |
| 源氏物語評釈 10      | 角川書店 |
| 王朝文学の研究 今井源衛   | 角川書店 |
| 王朝文化の残照 竹岡勝也   | 角川書店 |
| 宇治山荘の姉妹 武者小路辰子 | 角川書店 |

## 小槌井 滋 &lt;哲学&gt;

- |             |     |
|-------------|-----|
| 西洋哲学史 岩崎武雄  | 有斐閣 |
| 滝沢克己著作集 5・6 | 法蔵館 |

## &lt;倫理学&gt;

- |                |      |
|----------------|------|
| 孤独と愛 ブーバー      | 創文社  |
| 西洋倫理思想史 小倉志祥   | 学文社  |
| 市民社会と社会主義 平田清明 | 岩波書店 |
| 滝沢克己著作集 8      | 法蔵館  |

## 三上 正利 &lt;人文地理学&gt;

- |             |      |
|-------------|------|
| 世界地理 8 木内信蔵 | 朝倉書店 |
|-------------|------|

## 森 泰男 &lt;キリスト教学Ⅱ&gt;

- |               |           |
|---------------|-----------|
| 生きる道 松永晋一     | 新教出版社     |
| 神を待ち望む ウェイユ   | 勁草書房      |
| カール・バルト著作集 11 | 新教出版社     |
| 人間と歴史 金子晴勇    | YMCA同盟出版部 |

## 神学大全 (抄) トマス・アクィナス 中央公論社

## &lt;キリスト教学Ⅲ&gt;

- |                  |         |
|------------------|---------|
| ゲルマンとローマ 長友栄三郎   | 創文社     |
| ローマ帝国の没落 チェインバース | 創文社     |
| ローマ帝国とキリスト教 弓削達  | 河出書房    |
| 三位一体論 アウグスティヌス   | 東京大学出版会 |
| 政治と宗教倫理 宮田光雄     | 岩波書店    |

## &lt;キリスト教学Ⅳ&gt;

- |                     |               |
|---------------------|---------------|
| Ethik, I 1928 Barth | Theologischer |
| からだと倫理 松永晋一         | 新教出版社         |
| カール・バルト著作集 7        | 新教出版社         |
| 主体と超越 小川圭治          | 創文社           |
| 創造論 II 1-3 バルト      | 新教出版社         |

## &lt;ラテン語初級Ⅱ&gt;

- |                               |               |
|-------------------------------|---------------|
| Commentarium de Vello Gallico | Caesar        |
|                               | Oxford U. P.  |
| The Gallic War Caesar         | Harvard U. P. |
| ラテン語の学び方 アモロス                 | 南窓社           |
| ラテン語四週間 松村正俊                  | 大学書林          |
| 新ラテン語文法 松平千秋 (他)              | 南江堂           |

## &lt;基礎演習&gt;

- |                     |       |
|---------------------|-------|
| ヘミオドス研究序説 広川洋一      | 未来社   |
| 精神の発見 スネル           | 創文社   |
| 西洋哲学史 I ラッセル        | みすず書房 |
| 初期ギリシア哲学 バーネット      | 以文社   |
| 初期ギリシア哲学者断片集 山本光雄   | 岩波書店  |
| 中島 和男 <西洋文学>        |       |
| 中世叙事詩研究 相良守峯        | 柳文堂   |
| エッダ 谷口幸男 (訳)        | 新潮社   |
| エッダとサガ 谷口幸男         | 新潮社   |
| 北欧神話と伝説 山室静 (訳)     | 新潮社   |
| スカンジナビア伝承文学の研究 松下正雄 | 創文社   |
| 西尾陽太郎 <日本史学>        |       |
| 近代の思想 1 (日本思想史講座)   | 雄山閣   |
| <日本文化史>             |       |
| 中世思想 1・2 (日本思想史講座)  | 雄山閣   |
| 小田島真千枝 <法学>         |       |
| 現代法学入門 伊藤正己 (他)     | 有斐閣   |
| 法 学 中川善之助           | 日本評論社 |
| 法の常識 渡辺洋三           | 有斐閣   |



- 科学としての法律学 川島武宜 弘文堂  
 教材法学入門 伊藤正己(他) 有斐閣
- 劉 三富 <中国文学>  
 新しい中国語教本 文法・作文篇 香坂順一(他) 光生館  
 新しい中国語教本 会話篇 香坂順一(他) 光生館  
 現代中国語 入門篇 太田辰夫(他) 光生館  
 現代中国語文法 香坂順一 光生館  
 現代中国語作文 香坂順一(他) 光生館
- <中国語>  
 中国語の初歩 伊藤敬一 北望社  
 中国語と中国文化 中国語学研究会 光生館  
 現代中国の基本問題 中国研究所 勁草書房  
 教養としての中国史 植村清二 講談社  
 ローマ字中国語 初級 倉石武四郎 岩波書店
- シート, L. K. <キリスト教学II>  
 人生の四季 トウルニュ ヨルダン社  
 キリスト教入門 武藤富男 善本社  
 生命の原点 高橋三郎 新教出版社
- <キリスト教学IV>  
 The Challenge of New Testament Ethics  
 Marshall Macmillan  
 ヒューマン・エコロジー エールリッヒ 講談社  
 イエスの言葉による行動の手引 飯沼二郎 日教団出版局  
 転機に立つ人間社会 メサロピッチ(他) ダイアモンド社
- 滝沢 寿一 <基礎演習>  
 古典期ドイツ文学概記 滝沢寿一 風間書房
- 徳本 正彦 <政治学>  
 日本の民主主義 宮田光雄 岩波書店  
 政治学 改訂 徳本正彦(他) 法律文化社  
 政治学 現代社会と政治 岡本宏(他) 法律文化社  
 市民自治の憲法理論 松下圭一 岩波書店  
 新政治原理総論 今中次麿 大明堂
- 山中 耕作 <基礎演習>  
 源氏物語 現代語訳9 今泉忠義 桜風社  
 石の民俗 野本寛一 雄山閣  
 新古代研究 1~3 雪華社
- 文 学 部** (英語・英文)  
 安德 典光 <英作文>  
 英語診断辞書 松本安弘(他) 北星堂  
 英語と日本語 最所フミ 研究社  
 現代英語の文法と語法 小西友七 大修館  
 The New York Times Manual of Style and Usage Jordan Quadrangle
- 日英比較表現法 楳垣実 大修館  
 <演習>  
 アメリカ建国の思想 ケッチャム 時事通信社  
 America as a Civilization 2vols Lerner Simon  
 American Thought Cohen Free  
 草の根アメリカ ロバーツ(他) サイマル出版会  
 Language and Life in the U. S. A. Dotty Harper
- 古屋 靖二 <演習>  
 Arthur Miller Moss Twayne  
 American Theatre Brown Edward Arnold  
 現代演劇 シンポジウム英米文学3 学生社  
 悲劇の宿命 佐多真徳 研究社  
 Tennessee Williams' Falk Twayne
- 泉 マス子 <英語音声学>  
 アメリカ英語の発音教本 中島文雄 研究社  
 英語音声学 小栗敬三 篠崎書林  
 An Introduction to Research in Speech Auer Indiana U. P  
 Training the Speaking Voice Anderson Oxford U.P.
- <コミュニケーション概論>  
 文化とコミュニケーション 加藤秀俊 思索社  
 コミュニケーションの科学 田中靖政 日本評論社  
 The Fundamentals of Rhetorical Communication McCroskey 英潮社  
 言語・思考・コミュニケーション 井上尚美 明治書院  
 The Silent Language Hall Doubleday
- <演習>  
 文化人類学と言語学 サビア(他) 弘文堂  
 Communication in Face to Face Interaction Laver Penguin  
 Language in Thought & Action Hayakawa C. E. Tuttle  
 A Manual for Writers Turabian U. of Chicago  
 Public & Private Self in Japan & the U. S. Barnlund サイマル
- 西原 忠毅 <英語音象徴の研究>  
 言葉と音律 土居光知 研究社  
 意味論 池上嘉彦 大修館  
 Language Jespersen George Allen  
 Seven Types of Ambiguity Empsen Chatto  
 A Study of Intonation in Human Speech Nishihara 松柏社
- <演習>  
 Day-to-Day English Mitsui 松柏社

現代英語の慣用構文 西原忠毅 松柏社  
 時事英語 2集 安田哲夫 南雲堂  
 陥りやすい英語の難所 西原忠毅 松柏社  
 新総合時事英語 藤井一五郎 篠崎書林  
 大森 衛 <演習>  
 キャザー 20世紀英米文学案内 研究社  
 キャザー研究 浜田政二郎 南雲堂  
 辺境の文学 小林健治 研究社  
 ウィラ・キャザーの小説 大森 衛 開文社  
 佐渡谷重信 <米文学史>  
 アメリカ文学思潮史 福田陸太郎 中教出版  
 現代アメリカ文学入門 龍口直太郎 評論社  
 総説アメリカ文学史 大橋健三郎(他) 研究社  
 <比較文学>  
 比較文学 1~4 中島健蔵(他) 清水弘文堂  
 比較文学 ティーゲム 清水弘文堂  
 比較文学 早稲田大学 早大出版部  
 比較文学 吉田精一(他) 潮文社

## 文 学 部 (仏語・仏文)

有田 忠郎 <フランス文学概論>  
 評伝ポール・ヴァレリー 村松 剛 筑摩書房  
 ポール・ヴァレリー レーヴィット 未来社  
 ポール・ヴァレリー ティボーデ 理想社  
 ポール・ヴァレリー 山田 直 慶応義塾大学  
 法学研究会  
 ヴァレリーの詩 井沢義雄 弥生書房  
 <フランス文学講読>  
 フランス詩の散歩道 安藤元雄 白水社  
 見者ランボー ルネヴィル 国文社  
 ミラボー橋の下をセースが流れ 窪田般弥 白水社  
 ランボー ボンスフォワ 人文書院  
 ランボーの生涯 マトラッソー(他) 筑摩書房  
 <演習>  
 ボードレール 佐藤正彰 筑摩書房  
 ボードレール研究 齊藤磯雄 東京創元社  
 ボードレールの生涯 ポルシェ 二見書房  
 フランス詩法 上・下 鈴木信太郎 白水社  
 詩と深さ リシャルル 思潮社  
 中村 栄子 <フランス語学概論>  
 フランス語発達小史 ドーザ 駿河台出版  
 フランス語の進化と構造 ヴォルトブルク 白水社  
 フランス語史 ショーラン 白水社  
 現代フランス語のできるまで 田島宏(他) 白水社  
 <フランス語文法・フランス語作文>  
 フランス文法事典 朝倉孝雄 白水社  
 フランス基本熟語 3000辞典 白水社

現代フランス文法 田辺貞之助 白水社  
 現代フランス語法辞典 大修館  
 末松 寿 <フランス思想講読・演習>  
 パスカル 野田又男 岩波書店  
 パスカル 人と作品 メナール ヨルダン社

## 商 学 部

馬場 克三 <経営学総論I>  
 アメリカ経営思想批判 三戸 公 未来社  
 ドイツ経営学の成立 田島壮幸 森山書店  
 科学としての経営学 武村 勇 未来社  
 経営管理技術論 武村 勇 森山書店  
 経営経済学の基礎理論 片岡信之 千倉書房  
 <経営学総論II>  
 フォード経営 フォード 東洋経済  
 科学的管理法 ティラー 技報堂  
 科学的管理批判 川崎文治 森山書店  
 科学的管理研究 桑原源次 未来社  
 科学的管理の体系と本質 山本純一 森山書店  
 古林 輝久 <経営労務論>  
 脱工業社会の到来 ベル ダイアモンド社  
 動機づけの理論 笹木正治 同文館  
 人間の条件 アレント 中央公論社  
 労働の歴史 クチンスキー 法政大学出版局  
 労務管理 木元進一郎 森山書店  
 <労務管理論>  
 イギリスの社会と労使関係 間 宏 日本労働協会  
 労働組合の経営参加 木元進一郎 森山書店  
 労働者統制の理論と歴史 ヴィノグラードフ  
 大月書店  
 労使共同決定 ブルーマー ダイアモンド社  
 生産性と労使関係 加藤謙治(他) 日本生産性本部  
 後藤 泰二 <経営財務論>  
 現代の金融資本 生川栄治 有斐閣  
 経営財務論 岩田巖雄(他) 日本評論社  
 企業財務論 ペイシュ ミネルヴァ書房  
 <演習 II>  
 現代企業の支配構造 西山忠範 有斐閣  
 法人資本主義の構造 奥村 宏 日本評論社  
 経営者支配論 村田稔 東洋経済  
 井上 康男 <原価計算論>  
 原価計算 2訂版 岡本 清 国元書房  
 基準原価計算精説 佐藤 進 中央経済社  
 新講原価計算 番場嘉一郎 中央経済社  
 新講工業簿記精説 番場嘉一郎 中央経済社  
 体系原価計算論 津田正晃 ぎょうせい  
 <管理会計論>



- |                         |         |                     |                 |
|-------------------------|---------|---------------------|-----------------|
| 管理会計 久保田音二郎             | 有斐閣     | 商法研究 Ⅲ 鈴木武雄         | 有斐閣             |
| 管理会計 松本雅男               | 丸善      | 徳永正二郎 <貿易論1・2>      |                 |
| 管理会計研究 西沢 修             | 同文館     | 為替と信用 徳永正二郎         | 新評論             |
| 図解管理会計講話 西沢 修           | 税務研究会   | 多国籍銀行 バイカー (他)      | ソーテック社          |
| 糸園 辰雄 <商学総論>            |         | <演習 1・2>            |                 |
| 価格政策と小売商業 中野 安          | ミネルヴァ書房 | 外国為替論入門 幸田精蔵        | 有斐閣             |
| 商業の経済理論 森下二次也           | ミネルヴァ書房 | 現代の金融資本 生川栄治        | 有斐閣             |
| <中小企業論>                 |         | 現代の世界経済 木下悦二        | 有斐閣             |
| 日本中小工業研究 小喜山琢二          | 中央公論社   | 国際通貨制度 佐光光彦         | 東京大学出版会         |
| 日本産業構造と中小企業 藤田敬三        | 岩波書店    | 辻 和夫 <公企業論>         |                 |
| 小森 俊介 <マーケティング論1・2>     |         | イギリス公企業論の系譜 佐々木弘    | 千倉書房            |
| 競争経済下のマーケティングロジャー 丸善    |         | 公企業会計 西川義郎          | 国元書房            |
| マーケティングと社会責任 ヤン         | 日本経済新聞社 | 公企業の経済理論 奥野信宏       | 東洋経済            |
| 産業組織論 馬場正雄 (他)          | 日本経済新聞社 | 公共経済学講義 加藤寛 (他)     | 青林書院            |
| 社会主義商業論 井上幸一            | 千倉書房    | 資本主義と国家 原田三郎        | ミネルヴァ書房         |
| 市場配給の若干の問題 ショウ          | 文真堂     | <交 通 論>             |                 |
| <広 告 論>                 |         | 道路経済学論集 大石泰彦 (他)    | 東洋経済            |
| コミュニケーションの科学 田中靖政       | 日本評論社   | 交通経済学講義 岡野行秀 (他)    | 青林書院            |
| 広告 ヤン                   | 同文館     | 日本交通政策の構造 大島藤太郎 (他) | 新評論             |
| 広告計画 根本昭二郎              | 同文館     | 都市交通改造論 オーエン        | サイマル出版会         |
| 広告効果測定と意思決定 ロビンソン       | 同文館     | 都市交通政策論 角本良平        | 有斐閣             |
| 売手競争の経済学 マッハルプ          | 千倉書房    |                     |                 |
| <演習 I・II>               |         |                     |                 |
| ゲーム論概説 シュービク            | 東海大学出版会 | 吾郷 健二<国際経済論>        |                 |
| 技術革新の普及過程 ロジャース         | 培風館     | 現代の世界経済 木下悦二        | 有斐閣             |
| 寡占 フェルナー                | 好学社     | 国家独占資本主義 大内 力       | 東京大学出版会         |
| 商業学 久保村隆祐 (他)           | 有斐閣     | 国際金融論の新展開 中西市郎 (他)  | 新評論             |
| 野藤 忠 <経営学史>             |         | 世界資本主義と低開発 フランク     | 拓植書房            |
| ドイツ経営学 市原季一             | 森山書店    | 資源ナショナリズム 西川 潤      | ダイヤモンド社         |
| ドイツ経営政策 市原季一            | 森山書店    | <外書講読I>             |                 |
| 経営学論考 市原季一              | 森山書店    | 科学としての経済学 杉原四郎 (他)  | 有斐閣             |
| 西独経営経済学 市原季一            | 森山書店    | 経済学を学ぶ 川口弘 (他)      | 有斐閣             |
| 西独経営社会学 市原季一            | 森山書店    | 経済学と現代 宮沢健一 (他)     | 有斐閣             |
| 鈴木 武 <商業政策論>            |         | 経済像の歴史と現代 杉原四郎 (他)  | 有斐閣             |
| 商業と市場の基礎理論 鈴木 武         | ミネルヴァ書房 | 近代経済学研究入門 宮崎義一      | 有斐閣             |
| 高田駒次郎 <演習I>             |         | <外書講読II>            |                 |
| 簿記学 新版 新井益太郎            | 国元書房    | 経済白書 昭和50年版         | 経済企画庁<br>大蔵省印刷局 |
| 工業簿記入門 四訂 新井益太郎         | 同文館     | <演習 I>              |                 |
| 新講簿記原理 太田哲三             | 中央経済社   | 貿易政策論 上・下 平岡謹之助     | 有斐閣             |
| 田村 茂夫 <商法A>             |         | 日本の非関税障壁 小島清 (他)    | 日経新聞社           |
| アメリカ会社法概説 長浜洋一          | 商事法務研究会 | 日本の資源問題 板垣与一        | 日経新聞社           |
| ドイツと日本の会社法 改訂版 ヴェルディンガー | 商事法務研究会 | 世界貿易と多国籍企業 小島 清     | 創文社             |
| フランス会社法 早大フランス商法研究会     |         | 資源論 黒岩俊郎            | 勁草書房            |
| 国際商事法研究所                |         | <演習 II>             |                 |
| 会社法の諸問題 改訂増補 大隅健一郎      | 有信堂     | 貧困からの挑戦 ミュルダール      | ダイヤモンド社         |



- |                            |         |                       |         |
|----------------------------|---------|-----------------------|---------|
| 共産圏の貿易体系 プライヤー             | ベリかん社   | 公共経済学 ヨハンセン           | 好学社     |
| 資源問題の展望 通産省                | 通商産業調査会 | 公共経済学 岡野行秀(他)         | 有斐閣     |
| 資本の自由化と多国籍企業 藤原一郎          | 日経新聞社   | ＜演習 I＞                |         |
| 統合ヨーロッパへの道 マルシャル           | 岩波書店    | 比較経済史 パグウェル(他)        | ミネルヴァ書房 |
| 古川 卓萬 <財政学総論>              |         | 数量経済史入門 新保 博(他)       | 日本評論社   |
| 現代日本経済研究 小宮隆太郎             | 東京大学出版会 | ＜演習 II＞               |         |
| 現代日本財政史(全4巻) 鈴木武雄          | 東京大学出版会 | 近代日本の経済発展 大川一司(他)     | 東洋経済    |
| 日本地方行財政史序説 大島太郎            | 未来社     | 日本経済の長期分析 大川一司(他)     | 日経新聞社   |
| 予算・決算・財政投融资 吉田堯躬(他) Mic出版  |         | 日本の経済成長 大川一司(他)       | 東洋経済    |
| 原田三喜雄 <日本経済史>              |         | 高橋 貞夫 <労働法>           |         |
| 日本近代経済発達史1・2・3             | 東洋経済    | 労働法 新訂 吾妻光俊           | 青林書院    |
| 日本資本主義の没落1～8 楫西光速(他)       |         | 労働法講義 峯村光郎(他)         | 青林書院    |
|                            | 東京大学出版会 | 労働基準法50講 花見 忠         | 有斐閣     |
| 日本資本主義の発展1～3 楫西光速(他)       |         | 社会保障法 榎井常喜            | 総合労働研究所 |
|                            | 東京大学出版会 | 社会保障法 西原道雄            | 有斐閣     |
| 日本資本主義の成立1～2 楫西光速(他)       |         | 時政 昂 <国民所得論>          |         |
|                            | 東京大学出版会 | 経済学 1～6 荒 憲治郎(他)      | 有斐閣     |
| ＜演習 I＞                     |         | 国民所得論 宮沢健一            | 筑摩書房    |
| 現代の日本経済 中村隆英               | 東京大学出版会 | マクロ経済学 ダンバーク(他)       | 好学社     |
| 日本経済読本                     | 東洋経済    |                       |         |
| 日本経済の成長と循環 篠原三代平           | 創文社     | 法 学 部                 |         |
| 日本経済論 上・下 大内力              | 東京大学出版会 | 川上宏二郎 <行政法II>         |         |
| 戦前期日本経済成長の分析 中村隆英          | 岩波書店    | 行政法 下巻 金子芳雄(他)        | 法学書院    |
| ＜演習 II＞                    |         | 行政法総論 上 中谷敬寿          | 法律文化社   |
| 農業白書及び付属統計 農林省             | 大蔵省印刷局  | 行政一般法 中川剛             | 法律文化社   |
| 産業構造の長期ビジョン 通産省            | 通商産業調査会 | 公法上の危険責任論 西 桢章        | 東洋館     |
| 産業構造論 篠原三代平                | 筑摩書房    | 租税争訟の理論と実際 南 博方       | 弘文堂     |
| 経済白書 昭和50年版 経済企画庁          | 大蔵省印刷局  | ＜演習＞                  |         |
| 通商白書 昭和50年版 通産省            | 大蔵省印刷局  | 行政法 杉村敏正              | 日本評論社   |
| 木村 毅 <社会政策総論>              |         | 行政法判例 改訂版 広岡 隆(他)     | 有斐閣     |
| 厚生白書 昭和50年版 厚生省            | 大蔵省印刷局  | 警察法入門 杉村敏正(他)         | 有斐閣     |
| 日本における労働問題研究の方法 黒川俊雄       |         | 公害紛争処理法解説 公害紛争処理問題研究会 | 一粒社     |
|                            | 御茶の水書房  |                       |         |
| 労働白書 昭和50年版 労働省            | 大蔵省印刷局  | 公法上の危険責任論 西 桢章        | 東洋館     |
| ＜演習 I・II＞                  |         | 河島 幸夫 <政治学原論>         |         |
| 戦後改革1～8 東大社研               | 東京大学出版会 | 現代政治学 飯坂良明            | NHK     |
| 新谷 正彦 <計量経済学>              |         | 岩波小辞典 政治 辻 清明(他)      | 岩波書店    |
| FORTRAN入門 浦 昭二             | 培風館     | 危機の政治理論 シュミット         | ダイヤモンド社 |
| 計量分析の方法 佐藤保                | 東洋経済    | 政治学講義 上・下 升見準之輔       | 岩波書店    |
| 計量分析入門 内田忠夫(他)             | 有斐閣     | 政治社会論集 ウェバー           | 河出書房    |
| 計量経済学の方法 ジョンストン            | 東洋経済    | ＜政治史＞                 |         |
| ＜近代経済学＞                    |         | ドイツ文化史 ヨーハン(他)        | サイマル出版会 |
| 経済学 上 10版 下 9版 サムエルソン 岩波書店 |         | ドイツの独裁 I・II ブラッハー     | 岩波書店    |
| ＜外書講読 I＞                   |         | ニヒリズムの革命 ラウシュニング      | 筑摩書房    |
| 価格の理論 岡本哲治                 | 東洋経済    | 理性の破壊 上・下 ルカーチ        | 白水社     |
| ＜外書講読 II＞                  |         | ワイマール共和国の反民主主義思想      |         |
|                            |         | ゾンタイマー                | ミネルヴァ書房 |

## &lt;基礎演習&gt;

現代政治学 松下圭一 東京大学出版会  
 北一輝 田中惣五郎 三一書房  
 二十世紀の政治指導 野田宣雄 中央公論社  
 日本政治思想史研究 丸山真男 東京大学出版会  
 天皇制国家の支配原理 藤田省三 未来社

## &lt;外書講読&gt;

ドイツの悲劇 マイネッケ 中央公論社  
 ドイツ史 ドローズ 白水社  
 ドイツ史論集 林健太郎 中央公論社  
 ファシズムの時代 上・下 ノルテ 福村出版  
 ヒトラー・国防軍・産業界 ハルガルテン 未来社

## &lt;演習&gt;

現代ファシズム論の諸潮流 山口定 有斐閣  
 現代日本の政治的構成 松下圭一 東京大学出版会  
 国家学 ヘラー 未来社  
 日本ファシズム研究序説 安部博純 未来社  
 中尾 英俊 <民法Ⅰ・Ⅱ、演習>  
 現代法社会学講義 黒木三郎 青林書院  
 入会林野の法律問題 中尾英俊 勁草書房  
 日本の社会と法 中尾英俊(他) 日本評論社  
 昭和49年全国山林原野入会慣行調査  
 黒木三郎(他) 青甲社

## 西井 龍生 &lt;民法Ⅲ・Ⅳ&gt;

民法学 2・5～7 奥田昌道(他) 有斐閣

## 西山 雅明 &lt;刑法Ⅰ&gt;

可罰的違法性 藤木英雄 学陽書房  
 過失犯 藤木英雄(他) 学陽書房  
 刑法総論 Ⅱ 平野龍一 有斐閣  
 共謀共同正犯と共犯理論 下村康正 学陽書房  
 労働刑法(総論) 莊子邦雄 有斐閣

## &lt;刑法Ⅱ&gt;

刑法各論 福田 平 評論社  
 刑法各論 中義 勝 有斐閣  
 刑法論集 1・2 大塚 仁 有斐閣  
 企業犯罪の理論と現実 板倉 宏 有斐閣

## 岡村 堯 &lt;国際法&gt;

判例研究 国際司法裁判所 高野雄一 東京大学出版会

国際判例研究 皆川 洸 有信堂

## 篠倉 満 &lt;刑事訴訟法&gt;

人権擁護六十年 松岡英夫 中央公論社  
 刑事弁護士 佐藤邦雄 光風社書店  
 刑事訴訟法 平場安治(他) 日本評論社  
 裁判官 日本弁護士連合会 日本評論社  
 裁判官の戦争責任 青木英五郎 日本評論社

## 高橋 貞夫 &lt;社会法Ⅰ・Ⅱ&gt;

判例コンメンタル労働法 Ⅰ・Ⅱ 本多淳亮 三省堂  
 労働団体法 外尾健一 筑摩書房  
 労働基本権の展開 野村平爾 岩波書店  
 社会法理論の総括 沼田稻次郎 勁草書房

## &lt;演習&gt;

団体交渉権論序説 光岡正博 法律文化社  
 労働法学の基本問題 甲斐祥郎 法律文化社  
 労働法基本判例集 有泉亨 一粒社  
 労働法の現代的課題 浅井清信 労働旬報社  
 労使問題労使紛争の法理 塚本重頼 酒井書店

## 田村 茂夫 &lt;商法Ⅰ&gt;

コンメンタル商行為法 田中誠二(他) 勁草書房

コンメンタル商法総則 田中誠二(他) 勁草書房

現代商法学の課題 富山康吉 成文堂  
 商法研究 Ⅱ 鈴木武雄 有斐閣  
 商法の諸問題 大隅健一郎 有信堂

## &lt;基礎演習&gt;

法令解釈の常識 林修三 日本評論社  
 法令作成の常識 林修三 日本評論社  
 法令用語の常識 林修三 日本評論社  
 民事裁判の法律 並木俊守 日本法令様式販売所  
 訴訟のはなし 兼子 一 有信堂

## &lt;演習&gt;

ドイツ中世都市法の研究 林 毅 創文社  
 ドイツ法制史概説 ミッタイス 創文社  
 現代資本主義と法の理論 富山康吉 法律文化社  
 近世私法史 ヴィアッカー 創文社  
 商法学の現代的課題 池島宏幸 敬文堂

## 田辺 康平 &lt;商法Ⅲ&gt;

会社法務事故百科 星川長七(他) 金融財政事情調査会

手形小切手法 服部栄三 銀行研修社  
 手形小切手の基礎 服部栄三(他) 青林書院

## &lt;商法Ⅳ&gt;

註釈火災保険普通保険約款 田辺康平(他)

日本評論社

保険法 西島梅治 筑摩書房

保険法 田辺康平(他) ミネルヴァ書房

海商法・保険法 石井照久(他) 勁草書房

損害保険双書 1～3 田辺康平(他) 文真堂